

南河内庁舎機能の移転先

○南河内庁舎 1 階各課の移転先

課 名	移 転 先
市民課窓口（足銀窓口）	南河内図書館 2 階談話コーナー
農 政 課	南河内図書館 2 階視聴覚室
商工観光課	
農業委員会事務局	南河内図書館 2 階会議室
農 業 公 社	南河内図書館 2 階教科書資料室

○南河内庁舎 2 階各課の移転先

課 名	移 転 先
建 設 課	水道庁舎 2 階会議室
区画整理課	下水道庁舎 2 階会議室
都市計画課	

内部資料

南河内庁舎の現状

鉄筋コンクリート造 3階建て 地下1階・地上3階

延べ床面積約 2,264.28 m²

- 建物中央の大きな吹き抜けを挟んで東西のブロックに分かれ、3階は東西のブロックを跨いで吹き抜けの部分の上部にある。構造的には複雑な形状。
- 耐震壁が少ないことから柱や梁の随所にひび割れが見られ、平成12年度に耐震診断を実施、構造耐震指標を下回った。(庁舎のIS値は、災害応急対策活動に必要な建築物及び多数の者が利用する建築物0.75以上)
- 3月15日の簡易耐震診断の結果、応急補修の一例として、エポキシ樹脂を注入する方法があるが、構造性能が原状(被災以前の状態)程度に近づくだけであり、構造耐力が上がることはない。
- 光ファイバー通信機器【基幹系システム(住民情報・税情報)】を移設する場合、費用負担が大きくなる。(新設15,000千円・移設7,500千円)隣接する図書館へ移転すれば配線工事のみで経費削減になる。
- 移転にあたり、防災用無線機を図書館・水道庁舎・国分寺庁舎に新た

に設置し、災害時に対応する。(石橋庁舎は既存の防災ネットワークを
利用) 図書館・水道庁舎・国分寺庁舎の3か所へ設置

○図書館機能についても考慮した。

開館・閉館日のセキュリティ対策⇒間仕切りを設置

ボランティアグループ活動⇒隣接する公民館会議室を利用

教科書展示室⇒隣接する公民館会議室を利用

○南河内図書館 S61年9月建築 1,485 m²鉄筋コンクリート造2階建

○水道庁舎 S62年3月建築 1,440 m²鉄筋コンクリート造2階建

○下水道庁舎 S48年3月建築 649 m²鉄骨造2階建

○移転総事業費 約20,000千円

内訳 管財課 図書館間仕切り工事 2,430千円

各室の電気配線工事 2,570千円

大型什器等運送費 1,580千円 等 計8,000千円

総合政策課

基幹系・情報系システム配線費用 4,700千円

電話交換機増設費用 5,000千円 等 計10,000千円

生活安全課

防災用無線機設置費 2,000千円